

スポーツを語り合う会

第111回

日時 2018年4月14日(土) 15:00 開場

会場 (株)白寿生科学研究所 本社ビル2F 大研修室

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5 東京メトロ・千代田線「代々木公園駅」より徒歩5分

今、最もイキイキとしているカメラマンは、スポーツの現場でどんな一瞬を切り取るのか？
スピードスケート女子チームパシュートで大きな成果を出したスポーツ科学は、どんな発想で、何を考え、何を達成したのか？
平昌大会を2つの角度から見つめ直します。

第一部 15:35 開始予定

「スポーツ写真は何を撮る？」



アフロ
スポーツ **長田洋平** 氏

1986年、東京都出身。早稲田大学教育学部卒業後、株式会社アフロに入社。広告撮影部門のアシスタントを経て、2012年よりアフロスポーツに所属。

<主な取材歴>

- 2012 ロンドンパラリンピック
- 2014 ソチオリンピック・パラリンピック
- 2016 リオデジャネイロオリンピック
- 2018 平昌オリンピック

第二部 16:20 開始予定

「強豪国にスポーツ科学で挑む」



日本スケート連盟
科学委員 **紅煤英信** 氏

1980年、京都府生まれ。筑波大学院体育研究科修士課程修了。2007年から日本スケート連盟スピードスケート科学班スタッフ、14年より科学班責任者。日本スケート連盟科学委員・スピードスケート強化部委員、日本オリンピック委員会専任情報・科学スタッフ、社会医療法人財団慈泉会相澤病院スポーツ障害予防治療センター科学研究員。平昌オリンピックでは、スピードスケート女子チームパシュートの強化に技術面からサポート。金メダル獲得に多大に貢献した。

第112回

日時 2018年5月21日(月) 18:30 開場 (同日開催：第21回定期総会 18:45~)

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎 1階 118講義室

東京都文京区大塚3-29-1 東京メトロ・丸ノ内線「茗荷谷駅」より徒歩5分

スポーツの普及・発展に大きな役割を果たしてきたテレビ放送は、2020年以降もそのままであり続けるのでしょうか？
スポーツにおけるメディアの新たな可能性とは？ テレビ制作の最前線に立ち続ける田中晃氏と一緒に考えます。

19:00 開始予定(定期総会終了後)

「仮」2020以降に何を残せるのか？ ——スポーツ放送の視点から」



(株)WOWOW
代表取締役社長 **田中 晃** 氏

1954年、長野県出身。79年、早大第一文学部卒業後、日本テレビ放送網(株)入社。同社ではメディア戦略局次長などを歴任。(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズ執行役員常務(2005年~)、スカパーJSAT(株)執行役員専務(08年~)、(株)スカパー・エンターテインメント代表取締役社長(10年~)、(株)スカパーJSATホールディングス取締役(13年~)、スカパーJSAT(株)取締役執行役員専務・有料多チャンネル事業部門長(13年~)を務めた後、15年より現職。

各回共通

講演開始に先立ち、日本スポーツ学会が取り組む「オリンピック・パラリンピック休戦アピール署名活動」の主旨説明や経過報告があります。署名活動の詳細は、右のQRコードからもご覧いただけます。
(オンライン署名HP「change.org」にリンクされています)



申込：事前申込は不要です。
どなたでもご参加いただけます。

参加費：1,000円 日本スポーツ学会会員は無料

問合せ：✉ sports.gakkai@gmail.com (日本スポーツ学会)

☎ 03-3323-0893 (スポーツネットワークジャパン)
上記以外へのお問い合わせはご遠慮ください。

主催 日本スポーツ学会 (スポーツ・ネットワーク)

〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島2-579-15 早稲田大学スポーツ科学学術院 太田章研究室

HP: <https://www.sports-gakkai.jp/>

f: <https://www.facebook.com/sportsgakkai/>

「オリンピック・パラリンピック休戦アピール」オンライン署名: <http://chn.ge/2CCo9YI>

特定非営利活動法人 スポーツネットワークジャパン

〒168-0063 東京都杉並区和泉1-40-13-401 HP: <http://sportsnetworkjapan.com>

